

図書館だより

金沢市立朝日小学校図書館
2013年 4月

春だから。元気になれる読書



新学期が始まりました。
新しい教科書をひらいてワクワクしていることでしょうね。
学校図書館は、がんばるみなさんを応援しています。
「○○○をしらべたいんだけど、……」「□ □ □ □の本を読みたいな。」
また、「なにを読んだらいいのかわからないよ。」など みなさんの本の相談
うけたまわります。
本年度もよろしくお願ひします。 学校図書館司書 本田

1年間でなんざつ読めるかな？

本とのきずな よりつよく！

『読書のやり方はいろいろあってもいいけれど、小学生や中学生のうちにたくさん読んでおくと、それは将来圧倒的な差になってくるんだ。ぜんぶを理解できなくてもいいから、イッキ！感をもって、どんどん読んでいく。』

そうするうちに、自分の好みもわかってくるし、いろんな知識や考え方も、知らず知らずのうちに身についていくはずだ。』（斉藤孝のイッキによめる！名作選 6年生）まえがきより

読書力がつけば、想像力や判断力、推理力、創造力、表現力などいろいろな力が身につきます。さあ、新学年での読書の目標をたてましょう！

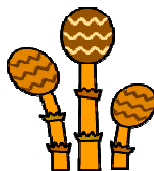
4月 おすすめの本

斉藤孝のイッキによめる！名作選小学6年生 (講談社)

12の短編がのっています。

なかでも町田康作「猫にかまけて」には笑ってしまいます。猫のゲンゾーの得意わざは「急降下爆撃」、ナナは「イラキアタック」ねこのすることを技ととらえているのが笑えるのです。

そんな猫に家族が会話するように話し、つきあっている著者の町田さん自身がユーモアのあるおもしろい人です。1つ1つの読み物が短時間で読めるので、名作が気軽に読めます。すきま読書としてどうぞ



はるにあえたよ

原 京子・文
はた こうしろう・絵
(ポプラ社)

マークとマータは、ふたごのこぐま。
はじめてのはるにわくわく……
(春はどんなかたちをしているのかな。どこからやってくるのかな。)

二人は、まちきれなくなって、はるをさがしに出かけました。

「はる一つ、どこにいるの？」とさがしあるくこぐまがとてもかわいいです。

マークとマータは、たくさんのはるにあえましたよ。

どんなはるにあえたのでしょうか？

※『はるにあえたよ』は教科書に紹介されています。